

資料－6

第35回 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
2013年12月3日

広報ワーキング活動報告

【活動報告】

- 前回協議会(平成25年7月29日)以降、HPの公開と更新、秋イベントの開催を行いました。前回協議会で提案した広報用写真の募集は現在も継続中で、12月20日(金)の〆切でお願いします。
- 広報WGの会議は開催しておりませんので、これらの活動に基づく今後の展開については未検討です。今回の協議会では、それぞれの結果報告のみ致します。
- ①11月9日に「遊ぼう!学ぼう!たろうえもん(秋)」として「「ハンノキ」の移植と「しのてっぼう」作り」イベントを開催しました。(参考P4~9)
- ②イベント実行委員会の反省会では、来年度もイベントを開きたいとの意見がありました。
- ③HP勉強会で8月7日にHPを公開しました。以降、勉強会を2回開催して更新作業を行いました。(参考P10~11参照)

①②秋イベント

平成25年11月9日 13:30~16:00



③HPの更新

平成25年11月9日 13:30~16:00

埼玉の自然再生
荒川中流域でのこころみ

荒川太郎右衛門地区自然再生

皆さん! 協議会に続いてどこまで? 活動についてよみかえた自然予定表(カレンダー)リンク集公式ブログお知らせ

私たちは、荒川の太郎右衛門地区の自然再生を目指して活動をしています! 多くの動植物があるべき姿で生息できるように、自然に少し手を貸す活動を、私たちと一緒にしませんか? 家族や友人と楽しみながら参加出来るイベントも開催しています。どうぞご参加下さい。

家族と! 友人と!
仲間で楽しく自然再生
いっしょに自然をとりにどそう!!

最新のお知らせ
平成25年11月9日(土) 秋イベント 参加者募集のお知らせ『遊ぼう!たろうえもん(秋)』荒川太郎右衛門地区自然再生地(埼玉県川島町・上尾市)です。11月9日(土)・11月10日(日)に河津林の保全・再生に向けた取組みとしてハンノキの移植を行う秋イベントを開催します。イベントでは.....自然再生のとりみとして、みんなで、ハンノキの移植を行います! 小さな子どもも参加できるよこしのてっぼう作りも予定しています!・地元川島町のヒーロー「田園騎士」がマンツーマンで案内します!・地元のキャラも登場してくる! 申し込みや...
投稿: 2013/10/23 23:25, tarouemon arakawa

平成25年春イベントを実施しました。荒川太郎右衛門地区自然再生協議会の市民参加イベント 『遊ぼう!たろうえもん!』も開催しました。開催状況は公式ブログに掲載しています。
投稿: 2013/09/12 20:50, tarouemon arakawa

1 - 2 / 2 件の投稿を表示中 [もっと見る](#)

参考

【目次】

1. イベント	4
2. HP公開と更新	11

1. 秋イベントの実施状況

1) 自治体広報誌への掲載と参加者

●各自治体の広報誌への掲載は予定通りに行われました。(10/1)

桶川市: 広報おけがわ

『遊ぼう!学ぼう!たろうえもん(秋)』

荒川太郎右衛門地区(桶川市・川島町・上尾市)で自然再生の取り組みに参加しよう!「ハンノキ移植」で自然再生を学び、「田園戦士かわじマンショー(9日のみ)」を観て、「しのてっぽう」を作って遊びましょう。

オケちゃん、かわべえ、アッピーも来ます。

と き▶11月9日(土)午後1時30分~4時※小雨決行(荒天延期日11月16日(土))

集合場所▶下池グランド付近または桶川駅西口

定員▶100人【先着順】 費用▶無料

対象▶小学生以上(ただし、小学生は保護者同伴)

申込み▶10月7日(月)~25日(金)(当日消印有効)に、参加者全員の氏名、年齢、住所、当日連絡の付く電話番号を記入のうえ、はがき、FAXまたはメールで下記の宛先へ。

申込み・問合せ▶

〒350-1124川越市新宿町3-12

国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所内
太郎右衛門自然再生協議会事務局

☎049-220-0145 FAX049-247-9850

メール tarou@ktr.mlit.go.jp



かわべえ・オケちゃん・アッピー



田園戦士かわじマン

川島町: 広報かわじま

遊ぼう!学ぼう!たろうえもん(秋)

荒川太郎右衛門地区で自然再生の取り組みに参加しよう!「ハンノキ移植」で自然再生を学び、「田園戦士かわじマンショー」を観て、「しのてっぽう」を作って遊ぼう。

日時▶11月9日(土)午後1時30分~4時(小雨決行。荒天時は16日(土)に順延。)

集合場所▶川島町出丸グラウンド、またはJR桶川駅西口

対象▶小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員▶先着100人

申込期間▶10月7日(月)~25日(金)※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問合せ▶荒川上流河川事務所
荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局 ☎220-0145

埼玉県: 彩の国だより

28

県土づくりキャンペーンほか
①遊ぼう!学ぼう!たろうえもん、
②秋の大宮公園散策会など

対象▶①小学生以上(小学生は保護者同伴)、日時▶①11月9日(土)13:30~16:00、②11月10日(日)9:30~12:00 場所▶①荒川太郎右衛門地区自然再生地(川島町)、②大宮公園(さいたま市大宮区) 申込▶①は電話か☎で確認の上、荒川上流河川事務所(☎049-220-0145)、②は電話で県大宮公園事務所(☎048-641-6391)へ。※申込順。このほかのキャンペーンの催しは県土整備政策課(☎048-830-5363)で

上尾市: 広報あげお

荒川太郎右衛門地区 自然再生協議会の催し

遊ぼう!学ぼう!たろうえもん(秋)「ハンノキ移植としのてっぽう遊び」

▼とき▶11月9日(土)午後1時30分~4時 ※小雨決行(荒天の場合、16日(土)に延期)です。 ▼ところ▶荒川太郎右衛門地区・自然再生地(川島町) ▼対象▶小学生以上(小学生は保護者同伴) ▼

定員▶100人(先着順) ▼参加費▶無料 ▼申し込み▶参加者全員の氏名、年齢、住所、当日連絡の付く電話番号を記入の上、10月25日(金)までに、郵送かファクスまたは

メールで荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局(荒川上流河川事務所内、〒350-1124川越市新宿町3-12)へ

☎国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所(☎049-220-0145・☎049-1247-9850・FAX tarou@ktr.mlit.go.jp)

1. 秋イベントの実施状況

2) 実施状況

- 当日は天候も問題無く、予定通り進行しました。
- 参加者は計66人でした。(一般26人、埼玉大学学生40人)
一般参加者の内訳は、桶川市12人、川島町1人、上尾市8人、ほか県内から5人でした。
- 13時30分に開会し、ハンノキの移植、田園戦士かわじマンショーおよび写真撮影会、しのてっぼう作りを実施し、16時で終了しました。
- 用意したいちじく、キュウリの販売は良好でした。



受付の設営状況



川島実行委員長の挨拶



荒川上流河川事務所長の挨拶



桶川市長の挨拶



オケちゃん(左:桶川市)とかわべえ(右:川島町)



苗木の掘り起こし状況



浅井副実行委員長の移植方法説明



移植状況

1. 秋イベントの実施状況

2) 実施状況



田園戦士かわじマンショー



しのてっぽう作り



参加証明書の授与



産直野菜の販売

1. 秋イベントの実施状況

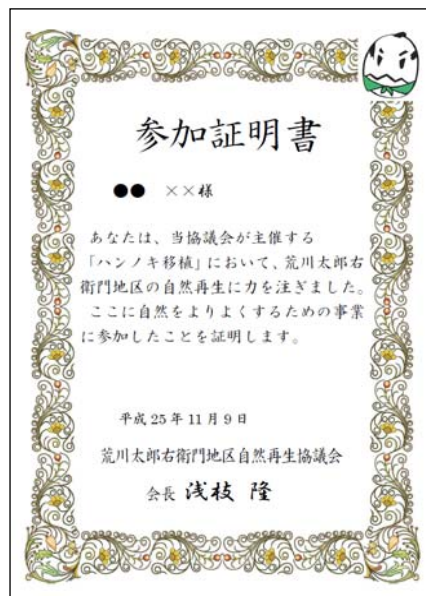
2) 実施状況



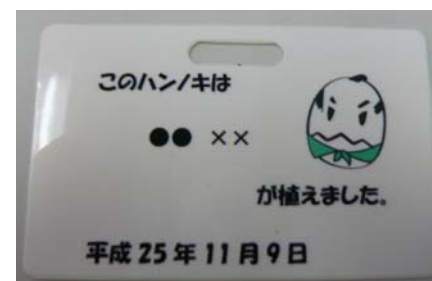
移植前(10/28定点撮影時)



移植後(11/27定点撮影時)



参加証明書



参加者につけて頂いた名札

1. 秋イベントの実施状況

3) 会計関係

- 助成金関係は助成額以内に収まりました。
- 助成以外では春イベントの収支-7,199円も含めて余剰金1,303円でした。
- このほか、事務局経費として約153万円がかかり、荒川上流河川事務所からのべ25名が参加しました。

収入の部		支出の部	
公益財団法人サイサン環境保全基金助成	319,868円 (申請許可額は367,454円)	チラシ・ポスター印刷	165,900円
		備品(テント・のぼり等)	153,968円
寄付 株式会社島村工業	10,000円	消耗品(ヒモ・テープ等)	8,338円
寄付 関口工業株式会社	10,000円	イベント保険	5,800円
寄付 株式会社日水コン	10,000円	かわじマン出演者用の弁当	9,560円
寄付 武州ガス株式会社	10,000円	除草機借り受け謝礼	2,800円
—	—	地権者謝礼	5,000円
		春イベントの経費	7,199円
計	359,868円	計	358,565円

※上記以外に産直野菜の販売を行いました。

差し引き収支 1,303円

【参考①:事務局経費】

項目	細目	金額
準備・当日作業	作業費	300,000円
	経費(レンタカー等)	90,000円
機器・資材	バス	88,200円
	トイレ、音響設備、横断幕、のぼり、腕章	546,000円
消耗品	ハンノキ用名札、参加証明書、アンケート 等	52,000円
自然再生工事施工業者協力	除草2回、通路整備、当日作業	450,000円
合計	—	1,526,200円

【参考②:準備・当日作業にかかる荒川上流河川事務所のべ人数】

項目	人数
準備・当日作業	25人

1. 秋イベントの実施状況

4) アンケート結果

- アンケートは5通の返信がありました。結果は以下の通りでした。
 - ・イベントの印象は概ね好評でした。
 - ・プログラムの希望で多かったのは、植物や野鳥の観察でした。
 - ・活動参加希望時期で多かったのは、「秋の休日」でした。

【アンケート結果】 回答者5人

1. イベントはどうでしたか？

- ①とても楽しかった：4人 ②まあまあ楽しかった：0人
- ③ふつう：1人
- ④ちょっとつまらなかった：0人 ⑤とてもつまらなかった：0人

2. 今後ここで活動に参加するとしたら、 どんなプログラムを希望しますか？（複数回答可）

- ①昆虫の観察：2人 ②植物の観察：4人 ③野鳥の観察：4人
- ④植樹：2人 ⑤外来種の駆除・草刈り：1人
- ⑥ウォーキング：0人 ⑦ゴミ拾い：2人
- ⑧その他（英語で学ぶ、学べる自然）

3. 今後ここで活動に参加するとしたら、 どんな時期を希望しますか？（複数回答可）

- ①春休み：1人 ②春の休日：2人
- ③夏休み：2人 ④夏の休日：1人
- ⑤秋の休日：4人
- ⑥冬休み：1人 ⑦冬の休日：1人
- ⑧平日：1人
- ⑨その他（埼玉県民の日） *お一人は①～⑨すべてに○

- 自由回答1：今回は、お子さんが少なかったのでヒーローショーが、寂しかったです。担当者の皆様お世話様でした。
- 自由回答2：ハンノキの成長を楽しみしております。
- 自由回答3：初めてハンノキ移植をさせていただきましたが、とても楽しかったです。移植だけでなくヒーローショーやしのてっぽう作りなど、一緒に行った子どもたちもとても喜んでいました。また、機会があれば是非参加したいと思います。
- 自由回答4：
 - ・田園戦士かわじマンは良かった。かわべえも良かった。アップーがいなくて残念。
 - ・イベントの集合場所①→②においてのバスの中で移動中に本日の説明をしてほしかった。なんの説明も無かった。
 - ・集合場所②からイベント会場の中の約5分間の道中に空き缶やペットボトルが捨ててあった。ゴミ拾いを兼ねたほうが良い。
 - ・事前配布資料がわかりにくいので、読みやすくしてほしい。
 - ・ハンノキとミドリシジミの解説を資料に書いてほしい。
 - ・数年後に参加者に対して再度・見学ツアーを企画してほしい。

1. 秋イベントの実施状況

5) 反省会議事要旨

イベント開催後の11月20日(水)にイベント実行委員会の反省会を実施しました。

●協議会への提案事項

- ・来年度も今年度と同様に、春と秋のイベント開催を行う。

●イベントの反省点、改善点、感想 等

- ・直接自動車で来る人の人数が予定の半だったので残念だった。バス参加は予約19人に対して17人参加、直接自動車で来る参加者は予約20人強に対して約半分程度の参加にとどまった。
- ・ハンノキの移植を楽しくするために、ミドリシジミのことも説明するなど工夫したほうが良い。
- ・観察会をイベントの中に盛り込んだほうが良い。
- ・大学生を教育して、指導員のような役割を担ってもらおうと良い。大学生にとっても、良い体験となる。
- ・イベント後のハンノキの状況を確認した結果、90%が活着していた。残り10%の一部は対処を行ったので、97%程度は活着すると思われる。良好な表土の剥ぎ取りについては今後検討していく必要があると思う。
- ・植樹方法として、太郎右衛門流をつくったほうが良い。
- ・イベントのシナリオの作り込みが弱かった。知恵を出し合って、きちんとしたものをつくる必要がある。行政から投げかけられたものをこなすだけではダメ。
- ・今回の大学生のイベント実行委員への参加はとてもよかった。来年度につなげて欲しい。
- ・自然再生事業を盛り上げていくという主旨からすると、埼玉大学の学生だけではなく、他の学生も参加してもらおうことを考えていく必要がある。
- ・今回のイベントの運営のノウハウを残していくことが必要である。
- ・全体としては、手づくりのイベントで良かったと思う。

2. HPの公開と更新

●HPの公開とHP勉強会による作業体制が前回協議会(平成25年7月29日)で承認されましたので、現在まで以下のように進んでいます。

- 1) 8月7日に公開
- 2) 9月25日に更新・・・太郎右衛門の名前の由来追加、バスの時刻表をリンク、イベントの案内(荒上HP)をリンク
- 3) 11月28日に更新・・・秋イベントの結果更新



埼玉の自然再生
荒川中流域でのこころみ

荒川太郎右衛門地区自然再生

私たちは、荒川の太郎右衛門地区の自然再生を目指して活動をしています！
多くの動植物があるべき姿で生息できるように、自然に少し手を貸す活動を、私たちと一緒にしませんか？ 家族や友人と楽しみながら参加出来るイベントも開催しています。どうぞご参加下さい。

家族と！ 友人と！
仲間と楽しく自然再生
いっしょに自然をとりもどそう!!

最新のお知らせ
平成25年11月9日(土) 秋イベント 参加者募集のお知らせ『遊び！学ぼう！たろうえもん(秋)』荒川太郎右衛門地区自然再生地(桶川市・川島町・上尾市)では、11月9日(土)(予備日11月10日(土))に河野林の保全・再生に向けた取り組みとして「ハンク」の移植を行う体験型イベントを開催します。イベントでは.....・自然再生のとりもどしとして、みんなで「ハンク」の移植を行います！・小さなお子さんも参加できるよここしのてっぺん作りも予定しています！・地元川島町のヒーロー「田園戦士たけやまん」のショーを行います！・地元のキャラもあるよここし...? 申し込みや...
投稿: 2013/10/23 23:35, tarouemon arakawa

平成25年春イベントを実施しました。荒川太郎右衛門地区自然再生協議会の市民参加イベント『遊び！学ぼう！たろうえもん！』を開催しました。開催状況は公式ブログに掲載しています。
投稿: 2013/06/12 20:50, tarouemon arakawa

1 - 2 / 2 件の投稿を表示中 もっと見る

トップページ

「どこにあるの？」ページ内の追加

「太郎右衛門」の名前の由来追加

太郎右衛門ってだれのこと？

太郎右衛門という名前の由来についてお話ししましょう。
古い文書によれば左岸側の北足立郡川田谷村(現桶川市)と対岸の比企郡山ヶ谷戸村(現川島町)との間、現在の太郎右衛門橋付近の旧流路には江戸中期から太郎右衛門河岸(川田谷河岸とも)がありました。古地図によると数軒の船宿がある集落が形成され、河岸と同じ名の「太郎右衛門渡し」がありました。

太郎右衛門というのは開設した人の名で、その後昭和初期に至るまで代々受け継がれてきました。人と馬が利用できたとのことから地域の人の交流だけでなく江戸への物流のかなめにもなっていたようです。明治半ばには木製の冠水橋(増水すると水の下に潜る橋)太郎右衛門橋がかけられ賃銭橋(有料の橋)となったということです。
現在の橋は1971年(昭和46年)に架け替えられ今見る姿になっています。

バスの時刻表をリンク

【電車・バスでお越しの方】

JR高崎線：桶川駅西口より 東武バス「(川越04)川越駅行」

山ヶ谷戸バス停下車 徒歩15分

降りの方 山ヶ谷戸バス停→桶川駅

JR川越線：川越駅東口5番乗り場より 東武バス「(川越04)桶川駅行」

山ヶ谷戸バス停下車 徒歩15分

降りの方 山ヶ谷戸バス停→川越駅

東武東上線：川越駅東口5番乗り場より 東武バス「(川越04)桶川駅行」

山ヶ谷戸バス停下車 徒歩15分

降りの方 山ヶ谷戸バス停→川越駅

西武新宿線：本川越駅5番乗り場より 東武バス「(川越04)桶川駅行」

山ヶ谷戸バス停下車 徒歩15分

降りの方 山ヶ谷戸バス停→本川越駅

2. HPの公開と更新



トップページ

「活動について」ページ内に秋イベントの実施状況追加



2013年11月9日(土) 秋イベントを開催しました。

『遊ぼう!学ぼう!たろうえもん(秋)』

★イベントの概要

荒川太郎右衛門地区自然再生地(桶川市・川島町・上尾市)で、11月9日(土)に河畔林の保全・再生に向けた取り組みとして「ハンノキ」の移植を行う体験型イベントを開催しました!

日時: 11月9日(土) 13時30分~16時00分

主催: 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会

後援: 埼玉県 桶川市 桶川市教育委員会
川島町 川島町教育委員会
上尾市 上尾市教育委員会
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所

協力: 株式会社島村工業 関口工業株式会社 株式会社日水コン
武州ガス株式会社 (五十音順)
公益財団法人サイサン環境保全基金助成事業

★イベントの様子

開会式の様子です。オケちゃん、かわべえ の応援がありました!



たくさんの方がつだってくれました。